

平成29年3月14日

1. 出席議員

議長	杉原豊喜	副議長	吉川里己
1番	豊村貴司	2番	猪村利恵子
3番	朝長勇	4番	山口等
6番	松尾陽輔	7番	池田大生
8番	石丸定	9番	石橋敏伸
10番	上田雄一	11番	山口裕子
12番	古川盛義	14番	山崎鉄好
15番	末藤正幸	16番	宮本栄八
17番	吉原武藤	18番	山口昌宏
19番	川原千秋	20番	牟田勝浩
21番	松尾初秋	23番	江原一雄
24番	谷口攝久		

2. 欠席議員

なし

3. 本会議に出席した事務局職員

事務局長	友廣秀敏
次長	江上新治
議事係長	吉永和彦
議事係員	杉原啓仁

4. 地方自治法第121条により出席した者

市	長	小	松	政
副	市長	前	田	美
教	育	浦	郷	究
副	教 育	浅	井	雅
技	監	松	尾	定
総	務 部	北	川	政
企	画 財 政 部	平	川	剛
営	業 部	井	上	祐
営	業 部 理 事	千	賀	耕
営	業 部 理 事	小	田	修
く	ら し 部	大	宅	敬
く	ら し 部 理 事	井	上	将
こ	ど も 教 育 部	諸	岡	隆
こ	ど も 教 育 部 理 事	水	町	直
ま	ち づ ぐ り 部	古	川	清
山	内 支 所	橋	口	一
北	方 支 所	岩	瀬	清
会	計 管 理 者	中	野	博
上	下 水 道 部	笠	原	孝
総	務 課	川	久 保	和
財	政 課	松	尾	徹
企	画 課	古	賀	龍 一 郎
選	挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長	神	宮	一 文
監	査 委 員 事 務 局 長	末	藤	勇 二
農	業 委 員 会 事 務 局 長	永	尾	淳 一

議 事 日 程 第 6 号

3月14日（火）9時59分開議

- 日程第1 新幹線とまちづくり特別委員会報告（特別委員長報告）
- 日程第2 常襲水害地対策特別委員会報告（特別委員長報告）
- 日程第3 議会改革調査特別委員会報告（特別委員長報告）
- 日程第4 IT行政推進特別委員会報告（特別委員長報告）
- 日程第5 庁舎建設等特別委員会報告（特別委員長報告）
- 日程第6 地方創生総合戦略特別委員会報告（特別委員長報告）
- 日程第7 被災者支援特別委員会報告（特別委員長報告）
- 日程第8 第1号議案 武雄市犯罪被害者等支援条例（質疑・総務常任委員会付託）
- 日程第9 第2号議案 武雄市競輪施設整備基金条例（質疑・産業建設常任委員会付託）
- 日程第10 第3号議案 武雄市個人情報保護条例及び武雄市個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例（質疑・総務常任委員会付託）
- 日程第11 第4号議案 武雄市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び武雄市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例（質疑・総務常任委員会付託）
- 日程第12 第5号議案 武雄市税条例等の一部を改正する条例（質疑・総務常任委員会付託）
- 日程第13 第6号議案 武雄市手数料条例の一部を改正する条例（質疑・福祉文教常任委員会付託）
- 日程第14 第7号議案 武雄市図書館・歴史資料館設置条例の一部を改正する条例（質疑・福祉文教常任委員会付託）
- 日程第15 第8号議案 武雄地区休日急患センター設置条例の一部を改正する条例（質疑・福祉文教常任委員会付託）
- 日程第16 第9号議案 武雄市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例（質疑・産業建設常任委員会付託）
- 日程第17 第10号議案 訴えの提起について（質疑・総務常任委員会付託）
- 日程第18 第11号議案 市道路線の認定について（質疑・産業建設常任委員会付託）
- 日程第19 第12号議案 市道路線の変更について（質疑・産業建設常任委員会付託）
- 日程第20 第13号議案 平成28年度武雄市一般会計補正予算（第10回）（質疑・所管常任委員会分割付託）
- 日程第21 第14号議案 平成28年度武雄市国民健康保険特別会計補正予算（第4

		回) (質疑・福祉文教常任委員会付託)
日程第22	第15号議案	平成28年度武雄市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回) (質疑・福祉文教常任委員会付託)
日程第23	第16号議案	平成28年度武雄市下水道事業特別会計補正予算(第4回) (質疑・産業建設常任委員会付託)
日程第24	第17号議案	平成28年度武雄市土地区画整理事業特別会計補正予算(第2回) (質疑・産業建設常任委員会付託)
日程第25	第18号議案	平成28年度武雄市競輪事業特別会計補正予算(第3回) (質疑・産業建設常任委員会付託)
日程第26	第19号議案	平成28年度武雄市給湯事業特別会計補正予算(第1回) (質疑・産業建設常任委員会付託)
日程第27	第20号議案	平成29年度武雄市一般会計予算(質疑・所管常任委員会分割付託)
日程第28	第21号議案	平成29年度武雄市国民健康保険特別会計予算(質疑・福祉文教常任委員会付託)
日程第29	第22号議案	平成29年度武雄市後期高齢者医療特別会計予算(質疑・福祉文教常任委員会付託)
日程第30	第23号議案	平成29年度武雄市土地区画整理事業特別会計予算(質疑・産業建設常任委員会付託)
日程第31	第24号議案	平成29年度武雄市競輪事業特別会計予算(質疑・産業建設常任委員会付託)
日程第32	第25号議案	平成29年度武雄市給湯事業特別会計予算(質疑・産業建設常任委員会付託)
日程第33	第26号議案	平成29年度武雄市水道事業会計予算(質疑・産業建設常任委員会付託)
日程第34	第27号議案	平成29年度武雄市工業用水道事業会計予算(質疑・産業建設常任委員会付託)
日程第35	第28号議案	平成29年度武雄市下水道事業会計予算(質疑・産業建設常任委員会付託)

開 議 9 時59分

○議長(杉原豊喜君)

皆さん、おはようございます。前日に引き続き、本日の会議を開きます。

日程に基づき、議事を進めます。

日程第1～第7 新幹線とまちづくり特別委員会報告～被災者支援特別委員会報告

日程第1. 新幹線とまちづくり特別委員会報告から、日程第7. 被災者支援特別委員会報告までの7件を一括議題といたします。

順次、特別委員長の報告をお願いいたしたいと思います。

最初に、新幹線とまちづくり特別委員会の報告を求めます。石橋新幹線とまちづくり特別委員長

○新幹線とまちづくり特別委員長（石橋敏伸君）〔登壇〕

皆さん、おはようございます。新幹線とまちづくり特別委員会の報告をいたします。

新幹線西九州ルートでございますが、武雄温泉駅から長崎駅間については、順調に工事が進捗しており、新幹線の開業に向けては、確実に前進をしております。

しかし、多くの課題もあり、これにあわせた的確な対応が必要不可欠であります。

我々、新幹線とまちづくり特別委員会としましても、平成 28 年 5 月 25 日及び 12 月 16 日に委員会を開催し、開業に向けての国、県の動向と、武雄温泉駅へ乗り入れの際に想定される事項について、執行部より説明を受けました。

また、昨年 11 月には、北海道新幹線開業後の沿線自治体の状況を把握すべく、北海道北斗市及び札幌市へ行政視察を行いました。

現状を視察する中で、観光客が駅におり立ち、周辺散策するためには、駐車場整備や企業誘致の促進等で、駅周辺一体となった地域活性化が重要課題であると説明を受け、当委員会としても、先進地事例を参考にし、今後執行部と連携を図りながら、情報を的確に捉え、民間活力の向上に向けた施策を講じて、新幹線とまちづくりに向けた提言を行ってまいります。

市勢の浮揚、発展の礎を築くためにも、新幹線のフル規格化については、今後も重要な課題として取り組んでいきたいと考えています。

以上、報告いたします。

○議長（杉原豊喜君）

ありがとうございました。

次に、常襲水害地対策特別委員会の報告を求めます。山崎常襲水害地対策特別委員長

○常襲水害地対策特別委員長（山崎鉄好君）〔登壇〕

おはようございます。常襲水害地対策特別委員会の報告をいたします。

本委員会では、10 月 6 日に要望活動趣旨等の協議検討をし、10 月 12 日に武雄河川事務所及び佐賀県に対し、武雄市常襲水害地対策促進期成会及び武雄市六角川洪水調整池整備促進期成会合同による要望活動を行いました。

この要望活動は毎年継続しております。その内容は、六角川の治水安全度を高めるため、六角川整備計画で位置づけられました洪水調整池の整備促進を図るとともに、六角川内水対策の推進を強く要望し、加えて昨年同様、常襲水没の恐れがある家屋については、河川改修等のハード事業整備と並行して、流域の特性に合わせた総合的な内水対策の実施に向け、関係機関との連携・調整を図ることを切に訴えてまいりました。

また、10 月 24 日、10 月 25 日には、国土交通省及び県選出国會議員等に対して、両期成

会合同による要望活動を行い、今後におけるさらなる協力要請を行ったところであります。

また、10月26日には荒川上流調節池にて視察研修を行い、統合的な水の管理のもとでの河川水位の調節や、都市用水の供給など、治水・利水機能のみではなく、調整池を中心としたスポーツ・レクリエーション空間として、多方面にわたり地域振興に寄与していることも学んでまいりました。

本委員会としては、近年の異常気象、特に豪雨や台風などによる市民に及ぼす影響が最小限度にとどまるよう、これからも順次活動し、市民生活の安全安心につなげていきたいと思っております。

以上で報告を終わります。

○議長（杉原豊喜君）

ありがとうございました。

次に、議会改革調査特別委員会の報告を求めます。山口裕子議会改革調査特別委員長

○議会改革調査特別委員長（山口裕子君）〔登壇〕

おはようございます。議会改革調査特別委員会の報告をいたします。

本委員会においては、議会へのタブレット導入、長期欠席議員の報酬の取り扱い、議会広報紙の発行など、検討を要すると考えられる諸課題について協議をしております。

また、議会改革検討会の取り組みの手法と効果、費用弁償の取り扱い、長期欠席議員の報酬に係る特例条例制定などについて東京都品川区へ、タブレット端末導入の経緯及び運用状況などについて神奈川県逗子市へ、それぞれ行政視察を行い、御教示を賜りました。

とりわけ、タブレット導入などは、その方面に特化して設置されているIT行政推進特別委員会、議員の処遇にかかわる案件は議会運営委員会といった、具体的に協議される場がありますので、詳細はお任せするとして、社会情勢や近隣自治体の動向、また、議員の自覚や取り組みの効果などを意識、勘案しながら、本委員会の所感を添え、報告をさせていただいております。

今後も、現状の把握、課題の認識を深め、市民の皆さんに、よりよい武雄市議会となることを念頭に掲げ、議会活動に取り組まなければならないと考えております。

以上、議会改革調査特別委員会の報告とさせていただきます。

以上です。

○議長（杉原豊喜君）

ありがとうございました。

次に、IT行政推進特別委員会の報告を求めます。牟田IT行政推進特別委員長

○IT行政推進特別委員長（牟田勝浩君）〔登壇〕

IT行政推進特別委員会の報告をいたします。

昨年4月になって、ふた月に1回は委員会を開いております。そういう中でいろいろ協

議をさせていただいております。

委員会の会議では、災害時のIT活用、新庁舎にあわせたIT導入、議会のペーパーレス化、議会のホームページのリニューアル等々、幅広い範囲でIT推進に向けた協議を行いました。

また、当委員会を開いたときの出席された部分でも、それなりにやっていく旨の答弁をいただいております。

そういう中に、全国的にも導入が進んでいる議会のペーパーレス化、議会へのタブレット端末の導入に関して協議し、近い将来、武雄市議会もホームページのリニューアル、そしてタブレット端末の導入に向けて進めております。

行政視察では、町なか課題のICTを活用した解決方法や、ふるさと納税を活用した事業の推進方法などを、千葉市、そして墨田区を視察に行つてまいりました。

そういう中で、武雄、千葉市役所、東京の区役所、東京都庁も行ってまいりましたけれども、各地区で言われたのが、武雄さんがもっと進んでいるでしょうという言葉、すべての視察先で言われております。

そういうことでも、武雄は全国的にでも進んでいるという認識を受けておりますので、当委員会といたしましても、そういうふうな言葉を踏みにじらないよう進めていきたいと思っております。

ITを取り巻く業界は、飛躍的に進んでいくものと思われまふ。新庁舎に向けて、我々委員会、そして執行部とともに調査・研究し、今後の武雄に反映したいと思ひます。

以上、報告を終わります。

○議長（杉原豊喜君）

ありがとうございました。

次に、庁舎建設等特別委員会の報告を求めます。川原庁舎建設等特別委員長

○庁舎建設等特別委員長（川原千秋君）〔登壇〕

皆さん、おはようございます。庁舎建設等特別委員会より御報告いたします。

これまで、新庁舎の実施設計について、執行部から経過や進捗の状況報告を含め、3回の委員会を開催し、市民の利便性に配慮した施設、また、事務スペースの有効的な配置など、建物の構造や全体的なレイアウトなどの協議を行つてまいりました。

新庁舎については、昨年11月10日に新庁舎建設起工式がとり行われ、平成30年3月の完成を目標に、既に建設工事が始まっております。

今後は、細部について執行部と協議を重ね、さらなる検討をしていきたいと考えているところでございます。

また、新庁舎完成後の現庁舎跡地等の利用については、議会としても市民の目線に立った利便性のある跡地の活用を論議し、進めてまいりたいと考えております。

執行部におかれましては、これからの庁舎にふさわしいものとなるよう、適切な事業の推進に努めていただきますように求めまして、中間報告といたします。

○議長（杉原豊喜君）

ありがとうございました。

次に、地方創生総合戦略特別委員会の報告を求めます。吉川地方創生総合戦略特別委員長

○地方創生総合戦略特別委員長（吉川里己君）〔登壇〕

皆さん、おはようございます。地方創生総合戦略特別委員の中間報告を申し上げます。

国において地方創生関連法が制定され、地方創生に向けた緊急的取り組みに対する措置がなされる中で、地方においては、地方創生に関する市町村総合戦略を策定し、諸施策の推進、効果の検証等の各段階において十分議論されるよう求められ、当市議会といたしましても特別委員会を設置し、地方創生の円滑な推進を図るべきとの理由で、平成 27 年 4 月臨時会において設置したところでございます。

武雄市においては、平成 27 年 10 月に、武雄市まち・ひと・しごと創生総合戦略、もっと輝くスター戦略が策定されたところでございます。

これまで、企業誘致の推進による市内の工業団地の完売。ICT教育の推進や、市内全校での官民一体型学校の導入と準備。競輪場のリニューアル、こども図書館建設、健康ポイント制度の事業などが実施をされておるところでございます。

今後は、スター戦略で掲げられた5つの基本目標をもとに、指標の実現に向けて、各分野において地方創生に向けた事業が展開されることになってまいります。

以上、中間報告を終わります。

○議長（杉原豊喜君）

それでは次に、被災者支援特別委員会の報告を求めます。吉川被災者支援特別委員長

○被災者支援特別委員長（吉川里己君）〔登壇〕

被災者支援特別委員会の中間報告を申し上げます。

昨年 4 月 14 日から複数日にわたり発生いたしました熊本地震は、マグニチュード 7.3、最大震度 7 という記録的な大地震により、熊本県や大分県を中心に九州各地で頻発し、甚大な被害を及ぼしました。

武雄市内でも地震の余波はありましたものの、市と議会、一丸となって大規模な被害を受けられた複数の自治体に対し、義援金や募金・支援物資の募集から発送など支援をしまいったところでございます。

人的支援では、市は職員の派遣や被災者の受け入れなどを行っていただいております。議会は、市民の方々にも多数御協力をいただいた市民ボランティア、チーム武雄の派遣の際に賛同する議員を募って参加をし、市民の方と一緒に現地で瓦れきの撤去、そして

復旧作業を行ってまいったところでございます。

また、各議員におかれましても、個人的に各種団体やグループの一員として被災地に向向し、復旧作業や炊き出し等を行ったと聞き及んでおるところでございます。

しかし、完全な復興はまだ先のことであり、当委員会といたしましても執行部と協力し、今後も継続して、できる支援は行ってまいりたいと考えております。

以上、報告を終わります。

○議長（杉原豊喜君）

ありがとうございました。

ただいまの報告は、いずれも中間報告でございますので、この程度にとどめたいと思います。

以上で各特別委員会の報告を終わります。

これより議案審議を開始いたします。

日程第8 第1号議案

日程第8. 第1号議案 武雄市犯罪被害者等支援条例を議題といたします。

第1号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は総務常任委員会に付託をいたします。

日程第9 第2号議案

日程第9. 第2号議案 武雄市競輪施設整備基金条例を議題といたします。

第2号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。23番江原議員

○23番（江原一雄君）〔登壇〕

1点ですが、説明のときに、この改修の箇所については、観覧席、宿舍など説明がありましたけれど、そうした競輪施設の整備に要する経費を充てるということで、附属施設の全体的な、そうした経費を含めた計画書みたいなのはつくってあるんですか。

また、今後なければつくるというと同時に、どれくらいの経費になっていくのか、お示し願えればお願いします。

○議長（杉原豊喜君）

小田営業部理事

○小田営業部理事〔登壇〕

お答えします。

現在、一般質問でも答弁しましたけれど、検車場、それから選手宿舍、それから特観席というのは大分、老朽化しています。

そのため、この改修のために充てる費用として基金を創設するわけですが、現在のところ具体的な改修計画はまだ立っていません。ただ、もう検車場は、四十数年たつていま

す。だから近い将来的には、建てかえなければならないと思っています。

この基金を数年、どのくらいでたまるかわかりませんが、今、梓設計のほうに、今検車場建てかえる場合どのくらいかかるのかという部分で聞いたところ、検車場、宿舍等含めて約 10 億程度はかかるんじゃないかと、それ以上かかるかもしれませんけれど、当面、その積立額をためるために収益活動に邁進してまいりたいと思います。

以上です。

○議長（杉原豊喜君）

ほかに質疑ございませんか。

質疑をとどめます。本案は産業建設常任委員会に付託をいたします。

日程第 10 第 3 号議案

日程第 10. 第 3 号議案 武雄市個人情報保護条例及び武雄市個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例を議題といたします。

第 3 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は総務常任委員会に付託をいたします。

日程第 11 第 4 号議案

日程第 11. 第 4 号議案 武雄市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び武雄市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例を議題といたします。

第 4 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は総務常任委員会に付託をいたします。

日程第 12 第 5 号議案

日程第 12. 第 5 号議案 武雄市税条例等の一部を改正する条例を議題といたします。

第 5 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は総務常任委員会に付託をいたします。

日程第 13 第 6 号議案

日程第 13. 第 6 号議案 武雄市手数料条例の一部を改正する条例を議題といたします。

第 6 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は福祉文教常任委員会に付託をいたします。

日程第 14 第 7 号議案

日程第 14. 第 7 号議案 武雄市図書館・歴史資料館設置条例の一部を改正する条例を議題といたします。

第7号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は福祉文教常任委員会に付託をいたします。

日程第15 第8号議案

日程第15. 第8号議案 武雄地区休日急患センター設置条例の一部を改正する条例を議題といたします。第8号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は福祉文教常任委員会に付託をいたします。

日程第16 第9号議案

日程第16. 第9号議案 武雄市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例を議題といたします。

第9号議案に対する質疑を開始いたします。16番宮本議員

○16番（宮本栄八君）〔登壇〕

産業建設常任委員会で、詳細は話し合うことになると思いますけれども、一応、今度新設される45リットルの可燃物ごみ袋が50円となって、県内一となります。

前樋渡市長、最初選挙に出られたときには、県内で一番高い公共料金というものを少しでも下げていくというふうなことで、ずっと来たのかなというふうに思うんですけれども、今はどっちかといえばまあ低いほうですね、どっちかという。これが、あわせるじゃなくて、もう一段上に行って、一番トップになるっっちゃうことに対しての市長の見解というのをお聞きしたいと思います。

○議長（杉原豊喜君）

議案に対しての質疑ですので、市長の見解は……

〔16番「この議案に対する市長の考え方です」〕

それを許可したらですね、切りがつかないわけですよ、一般質問の延長になってしまっ。議案に対してここはどうか、あそこはどうかと、この金額はどういったものかというのが、大体、議案に対する質疑だと思いますので、そこら辺はピンポイントで質疑をお願いしたいと思います。（発言する者あり）ですから……

〔16番「県内一になることについての」〕

袋の単価を50円にした経緯とか、そういうことを聞くのはいいんですけど、それに対して大きくりの考えとか、そういうのは質疑にそぐわないかなと思いますけれど。（発言する者あり）この件については、今からも例になると思いますので、議案のことについて、質疑をしていただくということで、今回は答弁を執行部には求めません。

ほかに質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は産業建設常任委員会に付託をいたします。

日程第 17 第 10 号議案

日程第 17. 第 10 号議案 訴えの提起についてを議題といたします。

第 10 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は総務常任委員会に付託をいたします。

日程第 18 第 11 号議案

日程第 18. 第 11 号議案 市道路線の認定についてを議題といたします。

第 11 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は産業建設常任委員会に付託をいたします。

日程第 19 第 12 号議案

日程第 19. 第 12 号議案 市道路線の変更についてを議題といたします。

第 12 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は産業建設常任委員会に付託をいたします。

日程第 20 第 13 号議案

日程第 20. 第 13 号議案 平成 28 年度武雄市一般会計補正予算（第 10 回）を議題といたします。

第 13 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は所管の常任委員会に分割付託をいたします。

なお、付託区分については、お手元に配付の区分表のとおりでございます。

日程第 21 第 14 号議案

日程第 21. 第 14 号議案 平成 28 年度武雄市国民健康保険特別会計補正予算（第 4 回）を議題といたします。

第 14 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は福祉文教常任委員会に付託をいたします。

日程第 22 第 15 号議案

日程第 22. 第 15 号議案 平成 28 年度武雄市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 回）を議題といたします。

第 15 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は福祉文教常任委員会に付託をいたします。

日程第 23 第 16 号議案

日程第 23. 第 16 号議案 平成 28 年度武雄市下水道事業特別会計補正予算（第 4 回）を議題といたします。

第 16 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は産業建設常任委員会に付託をいたします。

日程第 24 第 17 号議案

日程第 24. 第 17 号議案 平成 28 年度武雄市土地区画整理事業特別会計補正予算（第 2 回）を議題といたします。

第 17 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は産業建設常任委員会に付託をいたします。

日程第 25 第 18 号議案

日程第 25. 第 18 号議案 平成 28 年度武雄市競輪事業特別会計補正予算（第 3 回）を議題といたします。

第 18 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は産業建設常任委員会に付託をいたします。

日程第 26 第 19 号議案

日程第 26. 第 19 号議案 平成 28 年度武雄市給湯事業特別会計補正予算（第 1 回）を議題といたします。

第 19 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は産業建設常任委員会に付託をいたします。

日程第 27 第 20 号議案

日程第 27. 第 20 号議案 平成 29 年度武雄市一般会計予算を議題といたします。

第 20 号議案に対する質疑を開始いたします。

質疑通告があつておりますので、まずこれを許可いたします。3 番朝長議員

○3 番（朝長 勇君）〔登壇〕

平成 29 年度武雄市一般会計予算について質問させていただきます。

予算説明書では（95）、（96）ページになると思うんですけども、10 款 5 項 4 目の図書館費、いわゆる DVD コーナー、図書館・歴史資料館の DVD コーナーの改修関連予算についての質問ですけども、全部で 4 点ありますが、通告をしておりましたので、ちょっと一

遍にまとめて質問をさせていただきます。

学習コーナーが広がる、これ自体はいいことだと思うんですけども、ただDVDコーナーについてですね、非常に品ぞろえのセンスがいいとか、そのDVDコーナーそのものをこう、評価するお客さんといいますか、来場者の声も届いております、DVDコーナーがなくなることにに関して、どういう影響が出るか、そういうことに関してどういった検討が行われたのかを、まず1点、お尋ねいたします。

あと2点目が、そもそも前樋渡市長のころから、いわゆるキッズライブラリーということでこども図書館の基本的な、大きな構想というのがあったと思うんですけども、そのときに私の一般質問の中でも建設の背景としてお尋ねしたときに、児童、子どもの図書館活動の充実というのはもちろんですけども、それとアンケート等で、駐車場が非常に不足していると。そして学習室や閲覧席等をふやしてほしいと、そういう要望があつて、図書館、キッズライブラリーの構想があるということで、今、建設中のこども図書館そのものが学習スペースにゆとりをもたせるという目的も含んでいるはずだと思うんですよ。

それに加えて、さらに広げるというところがちょっと疑問を感じましたので、その辺についての説明をお願いします。

3点目、今の財政状況等を考えた場合に、アンケートで学習スペースが欲しいという要望があるのはわかるんですけども、まずは予算をかけずに、今の既存施設を利用して、いろいろ工夫してアイデアを出しながら、そういう学習スペースの確保について検討を行う。お金を出さずに知恵を出すと、そういうやり方がまずあるべきだと思うんですけども、そういうやり方についてどういった検討がなされたのかというのが3点目。

4点目については、昨年12月の一般質問の中で、このスペースの返却を求めるという意思表示がなされたわけですけども、翌日の佐賀新聞によりますとですね、CCCの宮地図書館マネージャーのコメントが載っていますけれども、まずしっかり話を聞いて対応を考えたということ、このDVDコーナーを返却して、返却要請することについて、十分な事前の協議というのが行われていないと感じるわけですね。

図書館について、非常に頑張って盛り上げていただいているCCCさんに対して、そういう事前の十分な話し合いが行われていないのは、非常に失礼ではないかなと、そういう物の進め方について、ちょっと疑問を感じましたので、これが4点目の質問になります。

以上です。

○議長（杉原豊喜君）

水町こども教育部理事

○水町こども教育部理事〔登壇〕

まず、CD・DVDコーナーがなくなることによるマイナス面よりも、これを学びの空間に転用して、図書館の魅力や機能を高めることを優先すべきと考えたものでございます。

また、レンタルコーナーを廃止することで魅力を低下することがないようにですね、指定管理者側とも協議を始めているところでございます。

それから、平成 26 年度末ごろ、児童図書館構想を問われた当時、確かに駐車場や座席数の不足を解決する糸口になると説明もいたしておりますけれども、具体的に、こども図書館を建設するにあたりまして、子どもコーナーを別の場所に移転をしても、閲覧席や書架の再配置が必要であることから、学びの空間は十分に確保できないといった判断をしております。

それから、学生の方に限らず、多世代の方を対象に図書館内で、どう学習スペースを確保するかが課題であるという認識でございましたので、周辺施設に解決策を求めることは念頭にございませんでした。

また、館内にはメディアホールもございますけれども、企画展の準備、あるいは歴史資料調査などに占用しているほか、各種講演や講座も実施しておりますので、学習室への転用は困難であります。

よって、CD・DVDコーナーの利用見直しという形で提案をしたものでございます。

それから、CD・DVDコーナーの返却の申し入れにつきましては、今年の1月末に行っております。半ば一方的な申し出でもございましたことから、その対応については、相手の都合にも配慮しながら、その時期や方法を協議してまいりたいと考えております。

○議長（杉原豊喜君）

24 番谷口議員

○24 番（谷口攝久君）〔登壇〕

一般質問の中で取り上げていましたから、今度は所管の委員会の中で十分にお聞きするつもりですけれども、今の質問の中で、いわゆるDVDコーナーの返却の問題等については論議があつとつた。しかし、いわゆる子どもの学習のスペースの問題がね、というふうな話を今、説明があつていましたけれども、ちょっとその意味が違うような感じがして、どうしようもないんですよ。学習コーナーはいっぱい余地があるわけですよ。その点についてはあと、所管の委員会で聞かせてもらえますか。（発言する者あり）

○議長（杉原豊喜君）

答弁いいですね。

〔24 番「はい、いいです」〕（発言する者あり）

ほかに質疑ございませんか。8 番石丸議員

○8 番（石丸 定君）〔登壇〕

まず最初に教育のほうから、図書館の改修費の 5,086 万。この内訳とですね、先ほどからお話にあっております、この子どもコーナーの後は何に使う予定なのかということ。

それとですね、商工振興費について、(66) ページのこの旅費 306 万、派遣先と人数はどのように予定されているのかということ。

自治体通販の経費は、今回も武雄市物産まつり実行委員会負担金の中に含まれているのか、含まれているとしたら、金額は幾らでしょうかということですね。

それと、この参加自治体ですけれども、今月の末で坂戸が撤退するというような情報ですけれども、新しい年度で何自治体になるのかということですね。

それと、シンガポール事務所の運営費が増額になっているようでございますけれども、その理由と、その参加団体数をお願いいたします。

観光費の旅費のほうも、派遣先と人数をお願いいたします。

以上です。

○議長（杉原豊喜君）

水町こども教育部理事

○水町こども教育部理事〔登壇〕

図書館の本館の改修工事費 5,086 万 8,000 円でございますけれども、内容につきましては、本館西側の改修工事、それから自動ドアの取り付け、風除室等の設置、書架の設置、閲覧席用テーブルサイン工事、それから電気等の工事でございます。

それに新たにDVDコーナーを改修をして、新学習コーナーにするといった工事が内容になっております。

それから、子どもコーナーを移設した後の取り扱いという御質問でございますが、閲覧席と、それから書架の設置ということになります。

○議長（杉原豊喜君）

井上営業部長

○井上営業部長〔登壇〕

おはようございます。お答えをいたします。

まず、職員のもの、旅費でございますが、旅費につきましては、商工の分で予算を要求させていただいている部分につきましては、商工全般にかかる旅費でございますので、例えば、物品、物販を、各地、友好都市も含めてですけれども、売りにいきますときの旅費。

それから当然でございますが、議員がおっしゃるようにシンガポールとのフェア等に参加するような旅費も含まれておりまして、その細かい点につきましては、資料が必要になりますので、この分については御答弁できませんけれども、そういう旅費が含まれているということで、御承知をしていただきたいと思います。

それからシンガポールの部分の、今、加盟をしていただきます運営事業の方向性の部分と負担金でございますが、ただいま4団体でございます、4市町団体でございますが、29年度におきましては、これが3団体になる、3市町になる予定でございます。

したがって、負担金として上げておりますのは、前年度の分の300万のほうから600万のほうに増額をさせていただいておりますが、これまで市が300万、そして町が200万と

いう形で負担金を頂戴しておりました。

ただし、前回の議会でも御質問がありましたように、この分につきましては、武雄市がほかに人件費等の部分を負担しておりましたので、今回につきましては、その人件費を含んで全体としての負担の割合を決めさせていただいております。

なお、その際にこれまでかかりました費用を圧縮させていただきまして、ここに置いておりますけども、1,800万程度に予算を縮小した上で、3地区のほうに負担をお願いするものですから、その割合の分が600万になっているということでございます。そういう状況でございます。

自治体通販につきましては、現在ちょっと29年度の意向をお聞きしている状況でございますので、まだ確定ができておりませんが、今のところ2つの市町が、今検討に入っていると。検討といいますのは、継続するかどうかの検討に入れているということでございます。

○議長（杉原豊喜君）

8番石丸議員

○8番（石丸 定君）〔登壇〕

それと、経費は先ほど聞きました、その物産まつりの中のほうに入っているということですかね。

それと、教育のほうですけれども、資料のほうをよかったら内訳の資料があったら、後でお願いしたいと思います。

よろしくをお願いします。

○議長（杉原豊喜君）

答弁。

井上営業部長

○井上営業部長〔登壇〕

お答えいたします。

物産まつりのほうは、今回については含まれておりません。

○議長（杉原豊喜君）

水町こども教育部理事

○水町こども教育部理事〔登壇〕

工事内容の資料については、後ほど準備したいと思います。

○議長（杉原豊喜君）

20番牟田議員

○20番（牟田勝浩君）〔登壇〕

すみません、ちょっと2点お伺いなんですけれども、新庁舎でワンストップ行政とか、

ペーパーレス化というIT予算はどこに含まれているのか。サイネージは入っていますよね。サイネージは表に出ていてわかるんですけども、以前から言われていたワンストップ、ペーパーレス化、新庁舎の部分のどこに入ってるかというのをお聞かせください、これが1点目。

2点目、防災IT。防災に関しても、ITのほうを進めるということで言われているんですけども、ちょっと探しきれない。IT委員会の中でも、各議員の一般質問でも、これは行うということで言われているので、これは新年度予算のどこに反映するか、ちょっと大まかでわからないので、それを教えていただければと思います。

○議長（杉原豊喜君）

平川企画財政部長

○平川企画財政部長〔登壇〕

新庁舎のITのワンストップに関する予算、これにつきましては現在、当初予算では計上しておりませんで、6月の予算計上を目指して現在、準備を進めているところでございます。

あわせまして防災のIT化、これも6月の予算計上を目指して現在、準備を進めているところでございます。

○議長（杉原豊喜君）

ほかに質疑ございますか。16番宮本議員

○16番（宮本栄八君）〔登壇〕

(19) ページの図書館費の件ですけども、その図書館・歴史資料館の指定管理料です。これの中に現在の指定管理料と、こども図書館の管理料の一部が入っているということですけども、こども図書館のほうの指定管理料というのは、そのレストランの売り上げとか、総合的に大楠公園なら大楠公園の収入とか、そういうのを合算して運営費を計算すると思うわけですよ。

だから、そのレストランが、どういう内容で幾ら上がるかわからないのに、指定管理料が、委託料ならわかるんですけど、指定管理料が出るというのは、どういうことになっているのかなというのが1点です。

もう一つは、その下の駐車場整備工事です。駐車場が少ないというのは、市民も我々も執行部も理解していると思うんですけども、これで駐車場不足が解消するような内容になるのかなと。

その辺について、お尋ねしたいと思います。

○議長（杉原豊喜君）

水町こども教育部理事

○水町こども教育部理事〔登壇〕

こども図書館の指定管理料を算定するに当たりまして、フードコートの使用料については算定の基礎には含んでおりません。というのは、まだフードコートをどのような形で運営していくかというのが決定しておりませんので、その部分については、歳入ということでは考えておりません。

それから、駐車場の対策でございますけれども、今度、こども図書館のオープンにあわせて観光駐車場を今現在の 69 台から 100 台に収容台数をふやす計画をしております。

それからもう一つ、競輪事業課、それとゆめタウンさんと三者で協議をいたしまして、競輪場とゆめタウンさんで共同使用されております駐車場を、図書館のほうにもお貸しいただけるような協議を整えております。

そういったことで、そちらの周辺の文化会館、あるいは競輪場の駐車場等につきましても、収容台数を確保しておりますので、これからその案内について、サイン工事を年度内に仕上げまして、あるいはチラシ、案内カードを作成して配布する、そういった形で対策をとっているところでございます。

○議長（杉原豊喜君）

16 番宮本議員

○16 番（宮本栄八君）〔登壇〕

フードコートの部分は、まだ計算されていないと。計算せんといかんでしょということですよ、半年後に決めようとしたら、ですよ。計算、それから後からこう変わってきて、フードコートが何か利益が少なかったら、また追加したり、途中から変更するんですかね。

○議長（杉原豊喜君）

水町こども教育部理事

○水町こども教育部理事〔登壇〕

あくまでも予算でございます。

それから、もう一つ、フードコートについても、その収益がどれほどあるとか、いかほどで使用させるとか、そういった具体的な額を算定しておりませんので、この委託料の算定からは外したというところでございます。

○議長（杉原豊喜君）

ほかに質疑ございませんか。23 番江原議員

○23 番（江原一雄君）〔登壇〕

まず 1 点目に、(66) ページ、先ほど質問も出ましたシンガポールの運営費ですが、部長が答弁された中で 1,800 万円運営費にかかる。その中で、平成 29 年度、3 市町になると。そういう中で、武雄市が負担する運営費の総額は幾らになるんですか。

そのうち、中身につきまして、これまでお尋ねをした経緯もありますが、人件費が費目にあるかと思うんですが、総務費ですかね。

それに先ほども質問がありました、旅費。現地に派遣されている御家族含めてですが、この旅費について、何回シンガポールと武雄市を往復とか、どれだけ見込んでおられるのか、額ですね。

それとあわせて、現地の住宅借り上げ料等が、この 1,800 万全体のうち、武雄市の持ち分があるかと思しますので、そこの費用も含めて御答弁をお願いします。

○議長（杉原豊喜君）

井上営業部長

○井上営業部長〔登壇〕

お答えいたします。

先ほど、今回につきましては負担金を算定するに当たって、協議会のほうが必要としております、すべての経費という形で御説明を申し上げたと思います。したがって、人件費等を含めまして、協議会のほうで運営に必要な経費を 1,800 万に圧縮しているという形でございます。したがって、予算額の 600 万が武雄市の分の負担金という形で納めさせていただく、という方向で、現在、調整をしております、各ほかの団体につきましても、同じように議会を通して決定をするという形でございますので、まだ確定ではございませんが、その方向で動かさせていただいているという形で、予算を計上させていただいているところでございます。

旅費でございますが、家族の旅費等については、こちらのほうでは当然ですが、計上していないという状況でございます、事務連絡に必要な分については、詳細ではございませんが年に 2 回とか 3 回分で、こちらのほうに連絡調整をするという形の旅費については、当然必要な経費だというふうに思っで見込んでいるところでございます。そういう状況でございます。(338 ページで訂正)

それから、こちらのほうで人件費が今まで武雄市の負担であったという形も含めて、各団体のほうに了解をいただいた上で、そういう形で、協議会のほうの負担金という形にさせていただいている状況でございます。

○議長（杉原豊喜君）

23 番江原議員

○23 番（江原一雄君）〔登壇〕

来年度、4 から 3 自治体になると言われて、この 28 年度まで 726 万円でしたかね、人件費は。全体のこの 1,800 万の中で、武雄市の持ち分 600 万円と。この、3 自治体になると言われていますが、3 自治体についてお示し願いたいと思いますが。

あわせてですが、この人件費をこの中にいれて、予算書があるかと思いますが、資料として出していただければと。

以上です。

○議長（杉原豊喜君）

井上営業部長

○井上営業部長〔登壇〕

3自治体でございますけれども、今のところ予定でございますが、南砺市さん、それから燕三条の地場産センターでございます。ここにつきましては、現在も継続をしたいという意思については確認をさせていただいているところでございまして、あと金額的なもの、予算的なものについての確定を見るという形でございます。

その確定を見てから協議会の予算を作成するという形でございますので、現在におきましては、その予算書等についてはございません。

○議長（杉原豊喜君）

16番宮本議員

○16番（宮本栄八君）〔登壇〕

また（95）ページの図書館の件の関連ですけれども、こども図書館のですよ、対象年齢が前は低学年とか何か言われてたですよね。途中からそうでもないようなことも言われていて、今度、何か通路の設計費か何かそういうところがついているということで、どんどんいってもらえるようにするのかなど。まあ通路の大きさもわからないんですけれども、そうしたら、その対象っていうのは結局、普通の若者が来てもいいとですかね、喫茶店の、通勤なり。その辺についてまあ1点ですね。

それと、現在ある、残ってる子どもコーナーの部分はどういうふうに移っていくのか。

それと3点目は、ゆめタウンの駐車場を利用するというので、そうしたら、そこへの負担金みたいなです、ゆめタウンさんも競輪にお金を多分払っていると思うんですけれども、図書館のほうからまたそのお金を払うような格好になるんですかね。

○議長（杉原豊喜君）

水町こども教育部理事

○水町こども教育部理事〔登壇〕

ターゲットを小学低学年までというふうな表現をしたこともございます。親子が楽しく学べる図書館を目指しておりますので、親子連れの方ということ想定いたしますと、やはり小学校低学年までが想定できるのかなということ。

それから、幼児期に読書に親しんで、読む楽しみや学ぶ楽しさを実感する、いわゆるブックスタートが一つのコンセプトにもなっておりますので、そのブックスタートの対象を小学校の低学年までなのかなというふうなことで考えていたということでございます。

この件と、その本館までの通路の件ですが、このこども図書館は必ずしも低学年の方だけしか入れないということではございません。いろんな世代の方がそこを利用して子育てに参画していただく、子育て応援をしていくということで建設しているものでございますの

で、通路についても当然、大人の方も、どなたでも通ることができます。

それから、先ほど改修工事 5,000 万の中で説明いたしましたように、入口を本館の西側に設置いたしますので、そちらのほうからの出入りが可能となります。

それから、駐車場の件でございますけれども（発言する者あり）武雄市が経営、運営しております競輪事業課の所管の駐車場でございますので、共用することを協議して、一緒に共同使用するというところで協議を済ませておりますので、使用料、負担金は発生いたしません。

○議長（杉原豊喜君）

ほかに質疑ございませんか。7 番池田議員

○7 番（池田大生君）〔登壇〕

まず日本自治体等連合シンガポール事務所運営協議会負担金について、先ほどありましたけれど、計画書はないということにして、これまでの決算書についてお示しできるのか、できないのかと、あと（67）ページの、観光パンフレット等作成委託料 269 万、この作成をした場合に、どのような使い方をされていくのか。

次に図書館ですけれども、95 ページのほうに予算のほう上がっておりますけれども、こども図書館を建設するに当たり、その学習スペース不足等言われていて、DVD、CD コーナーを学習スペースにすると、アンケートの結果を踏まえ改修するという報告でしたけれども、このアンケートを何回調査されて、その学習スペースの部分が、不足が一番多いということでしたけれども、どの辺に上がってきているのかをお尋ねします。

それと、こども図書館の委託費ですね。これを積算された根拠、三千幾らやったですかね、その分の積算の根拠と、今回、指定管理者との協議を行って金額を出したという報道があつておりましたけど、報道で知りましたけれども、その指定管理者と指定管理料を協議して決めたという事例があるのかないのか。

あと、DVD、CD コーナーを改修するに当たって、今後の DVD、CD 等の視聴覚コーナーについてどのように考えておられるのか。

あとですね、駐車場交通誘導委託料 600 万については指定管理料に含まれないのか。

あと、図書貸出システム増設業務委託料は、現在の図書館に設置をされるのかと、あとこども図書館の開館準備業務委託料の中に図書購入費等は含まれているか、お尋ねをします。

○議長（杉原豊喜君）

水町こども教育部理事

○水町こども教育部理事〔登壇〕

まず 1 点目の、学習スペースの要望のアンケート結果ということでございますが、アンケートはこれまで 4 回実施しておりまして、直近の 8 月に行いましたアンケート結果の集計の中で、具体的に記入された自由記入欄の中にも、かなりの要求をする件数がございました。

そういったことで、学習スペースの要求が高まっているなというふうなことで判断をしたところでございます。

それから、こども図書館の指定管理料の算定でございますけれども、指定管理を追加的にお願いしておりますので、指定管理者のほうからの提案の中身も見ております。

我々も一つ一つ、人件費、光熱費、施設維持費、それからイベント料等の事務費等も含めて、それぞれの項目において市側の算定基礎も持っておりましたので、そこら辺とのすり合わせ、協議をして、最終的に3,000万という額をはじき出したところでございます。

委託料につきましては、収入等がこの指定管理につきましては、収入等がございませんので、すべてこの委託料で賄うことに今のところなるわけでございますが、来館者の方に御不便をかけないような確実な予算の額が必要でございますので、我々の積算した額と指定管理者が積算した額には乖離がございましたけれども、そこら辺をしっかりと、一つ一つの項目ごとに吟味をして、この額を算定したところでございます。(339 ページで訂正)

それから、図書購入費についても、指定管理料の開館準備費の中に100万円という額で予定をしております。

それから、交通整理の誘導員の予算につきましては、指定管理以外の、単独の市の直接経費で予算計上をしているところです。

それから、増設の――項目がちよっと多過ぎまして、少し整理ができておりませんけれども、「貸出システムの増設」と呼ぶ者あり）貸出システムの増設につきましては、図書の、本の所在する場所ですね、置き場が変わりますので相当な手数がかかります。

新たにその本を管理するための増設の費用といたしましては、1,475万5,000円を直接の経費として予算計上をしております。

それから――

○議長（杉原豊喜君）

理事、質問の項目がわからんでしょ。

議員の皆さんにお願いしたいと思いますが、質疑の項目が、余り一遍にしたら、なかなか答弁者もわからないと思います。多い場合には、項目の通告を、質疑通告をしていただきたいと。朝長議員のような通告をしてもらえたら、的確な答弁ができると思いますので、それだけは重々お願いしたいと思っております。

あと池田議員……

〔7番「何とですかね」〕

質疑の答弁になかった分はもう一回。質疑の余裕はございますので。

〔7番「はい、申しわけございません。もう一度、お願いいたします」〕

○議長（杉原豊喜君）

井上営業部長

○井上営業部長〔登壇〕

池田議員さんのほうにお答えをいたします。

まず、シンガポール協議会の、事業の協議会のほうの決算書でございますが、毎年5月、あるいは6月に総会をしておりますので、今、決算書がありますのは27年度の決算書でございますので、それはお見せすることができるという形でお返事をしたいと思います。

それから観光パンフレットでございますが、御承知のとおりかと思えますけれども、観光パンフレットをつくりまして、関係機関のところにも、もちろん置かせていただいて、誘客に使う形でございます。

そのほかには、エージェントセールス含めて、持って行って、その分の御説明をさせていただくということもありますし、特に県外につきましては、そこに置かせていただいて、またそれをごらんいただく方法とかをしていただくという形で、有効に活用させていただくところでもあります。

すみませんが、議長、1点だけ訂正をさせていただきたいと思えますが、7款1項目、7、1、2の部分の(66)ページの旅費について、先ほど御質問がありましたので、これにつきましては国外と国内のほうの旅費が含まれておりまして、国内につきましては、特産品のPR商談会等、それから創業支援の部分の研修でありますとか、あるいは特産品の購入ですね、雄武町を初め、いろんな形の姉妹都市のほうにやっています、そういったものの旅費が含まれております。

海外につきましては、シンガポール含めてであります。海外における商談の、そういった旅費についても含めます。

先ほどの1点だけ訂正をさせていただきたいと言うのは、笠原所長の、シンガポールの所長のほうの御家族の分については含まれていないと申し上げましたが、1回だけ、起因をする旅費の分については、含まれておりますので、訂正をさせていただきます。

○議長（杉原豊喜君）

7番池田議員

○7番（池田大生君）〔登壇〕

図書貸出システム増設業務委託料ということですが、どこに増設をされるのかということと、こども図書館開館準備業務委託料の中に図書購入費は入っているということでしたけれども、次のページの(96)ページの備品購入費等の中に、こども図書館の備品購入等、ずっと書いてあるんですけども、ここに上がっている図書購入費108万円という部分は、こども図書館の部分ではないということではないのか。

あと、図書館の空調増設工事等ずらずらっと、書いてありますけれども、今回、これで、この分だけで図書館の工事は終了するのかどうかお願いいたします。

○議長（杉原豊喜君）

水町こども教育部理事

○水町こども教育部理事〔登壇〕

システムの設置場所でございますが、こども図書館のほうにも設置をいたします。追加分でございます。

それから、先ほど準備費の中に、図書購入費用が含まれているかということの御質問の中で、私が準備費の中に含まれておりますとお答えいたしました。今、質問の中にございましたとおり、別立てで108万ですかね、その額で図書購入費を計上しております。

それから工事費等につきましては、29年度の年間予算を見込んでいるところでございます。

○議長（杉原豊喜君）

7番池田議員

○7番（池田大生君）〔登壇〕

最後に、武雄市図書館利用者アンケート調査結果ということで、昨年8月の分を近々の分を参考にしたということでしたけれども、これを見て、その選択の分だけ、多分、載っていたんじゃないかなということで、先ほど自由筆記の分を参考にしたということだったので、その自由筆記の分を取りまとめた分を、後でいただきたいと思いますが、よろしくをお願いします。

以上です。

○議長（杉原豊喜君）

後で資料提出でいいですね。

はい。

〔16番「議長、16番」〕

宮本議員はもう3回が終わっております。3回質疑が終わっております、予算書に関して。

〔16番「2回じゃなかったですか」〕

3回。（発言する者あり）23番江原議員

○23番（江原一雄君）〔登壇〕

先ほども——ちょっと高過ぎるよ——自治体特選ストアについて、先ほども質問ありましたけれど、この現在29年度、参加する自治体は幾らですか。

そして、これに対して市としてかかる経費、どういうのがあるのか、ないのか、お尋ねします。

○議長（杉原豊喜君）

江原議員、ページ数をもう一回お願いします。（発言する者あり）井上営業部長

○井上営業部長〔登壇〕

先ほどの自治体の数でございますが、今、確認をさせていただいておりますが、まだ先ほど申し上げましたように、今、意向をお聞きしている状況でございますが、確定ができておりませんので、今の、現状は後だって、もしよろしければ御報告をさせていただきたいと思っております。

金額も同じく、負担金の分が生じておりますので、その分の負担金の額をあわせてお知らせしたいと思っております。

○議長（杉原豊喜君）

ほかに質疑ございませんか。6番松尾陽輔議員

○6番（松尾陽輔君）〔登壇〕

2点、お尋ねをさせていただきます。

(87) ページの教育振興費と中学校施設整備費について。まず教育振興費の扶費、これは中学校費も同様ですけれども、就学援助費について、例年、授業料や制服購入などは進学前の支出増にということで、例年は4月以降に、支給をされておりましたけれども、来年度より12月に前もって支給ということで、予算も計上されているようではございますけれども、衆議院の文科省の委員会では、この国が実施する義務教育への就学援助で独自に前倒しでこういった補助金の支出に関しては、国の補助対象にならないというふうな質疑が出たようではございますけれども、その辺のですね、この事業に対する補助はどういうふうな形になっているのかどうか、単独事業で一般財源なのか、あるいは国の補助金での対応が、前倒しでも可能になっているのかどうか、補助対象となっているのかどうか、それをちょっと確認をさせていただきたいと思っております。

それともう1点は、中学校施設整備費の中の工事請負費の、御船が丘小学校給食室増築工事ですけれども、恐らくアレルギー対策の工事だと思いますけれども、各小学校でも、非常にアレルギー対策というか、特に調理師員の方々におかれましては、非常に神経を配って、対応していただいているかと思っております。

そういった中で、今後これはあくまでも予算ですから、これを議決したというような状況の中で、いつごろその増改築の着工と完成を検討されているのかどうか、いち早く、命にもかかわるといふような現場の声も聞かれますので、その辺の対応はどのような形で、今後計画をされているのか、2点ちょっとお尋ねをさせていただきます。

○議長（杉原豊喜君）

浅井副教育長

○浅井副教育長〔登壇〕

まず就学援助について、私のほうからお答えさせていただきます。

準要保護児童生徒に対する就学支援金はそもそも現在、市の単独予算ということになっておりまして、国の補助はないと。国の補助があるのは要保護のみという形になっております。

ので、もともと市で単独でやっていたものを前倒しするという形になりますので、国の補助関係は一切、もともとなかったという状況になります。

○議長（杉原豊喜君）

諸岡こども教育部長

○諸岡こども教育部長〔登壇〕

御船が丘小学校の改修の部分でございますけれども、平成 28 年度に設計費の補正を予算にお願いしたところでございます。

新年度、29 年度の新年度で工事費をお願いするという事で、実際の工事の時期については夏休みを計画しておりまして、夏休み中には終わりたいと、こういう計画でございます。

○議長（杉原豊喜君）

質疑をとどめます。本案は所管の常任委員会に分割付託をいたします。

なお、付託区分については、お手元に配付の区分表のとおりでございます。

日程第 28 第 21 号議案

日程第 28. 第 21 号議案 平成 29 年度武雄市国民健康保険特別会計予算を議題といたします。

第 21 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は福祉文教常任委員会に付託をいたします。

日程第 29 第 22 号議案

日程第 29. 第 22 号議案 平成 29 年度武雄市後期高齢者医療特別会計予算を議題といたします。

第 22 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は福祉文教常任委員会に付託をいたします。

日程第 30 第 23 号議案

日程第 30. 第 23 号議案 平成 29 年度武雄市土地区画整理事業特別会計予算を議題といたします。

第 23 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は産業建設常任委員会に付託をいたします。

日程第 31 第 24 号議案

日程第 31. 第 24 号議案 平成 29 年度武雄市競輪事業特別会計予算を議題といたします。

第 24 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は産業建設常任委員会に付託をいたします。

日程第 32 第 25 号議案

日程第 32. 第 25 号議案 平成 29 年度武雄市給湯事業特別会計予算を議題といたします。

第 25 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は産業建設常任委員会に付託をいたします。

日程第 33 第 26 号議案

日程第 33. 第 26 号議案 平成 29 年度武雄市水道事業会計予算を議題といたします。

第 26 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は産業建設常任委員会に付託をいたします。

日程第 34 第 27 号議案

日程第 34. 第 27 号議案 平成 29 年度武雄市工業用水道事業会計予算を議題といたします。

第 27 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は産業建設常任委員会に付託をいたします。

日程第 35 第 28 号議案

日程第 35. 第 28 号議案 平成 29 年度武雄市下水道事業会計予算を議題といたします。

第 28 号議案に対する質疑を開始いたします。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑をとどめます。本案は産業建設常任委員会に付託をいたします。

以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。どうもお疲れさまでした。

散 会 11時16分